

〈発行〉西部地域住民自治協議会  
〈発行責任者〉小島 初男  
〈事務局〉西部市民サービスセンター内  
地域活動室 電話 828-4217

### 7年目を迎えました!!



西部地域住民自治協議会会長 小島 初男

本協議会は、西部地域の住民相互の交流と親睦を図り、共通の利益の増進、生活環境の保持改善、文化・福祉の向上と豊かで住みやすい地域づくりに寄与することを目的にしています。

具体的には日常の西部市民サービスセンター（ウエスター）の運営・管理、自主事業として、ウエスターだよりの発行、「ファミリーコンサート」、年2回の「文化講演会」、地域間・世代間交流事業、ウエスターまつりの開催などです。これらの事業については、そのつど町内会などを通してご案内いたしますので、多くの方々に参加してほしいものです。

ウエスターの使用される頻度も、有料の利用も増えています。今後とも皆様に使い心地のよいウエスターでありたいと思っています。ご要望がありましたら申し出てください。皆様のご協力、ご支援をよろしくお願いいたします。

### 動物園で感じた命の絆



大森山動物園名誉園長 高木 美保氏

去る5月16日(土)午後2時から西部市民サービスセンター1階多目的ホールで、大森山動物園の名誉園長を務める、女優の高木美保さんの講演会が行われました。初めに高木さんは田舎暮らしを始めたいきさつや、地元の人たちとの交流を通して、自然の循環を意識するようになったことを語っていました。それから、軽井沢でクマの駆除を減らすための活動をしていたり、捨てられたイヌやネコを保護し、里親を探す活動をしているNPO団体のエピソードを紹介して、その人たちの活動から、人の命と動物の命に違いはないと思うようになったと述べていました。また、大森山動物園を見て感じたことは、来園者に飼育員と動物との絆が分かるようになっていて、動物に対する愛情があふれていると話し、動物を見て楽しんで、そしてじっくり動物と向き合い、命の絆を見つけてほしいと話されていました。

後半は、小松園長や2人の飼育員を交えて対談が行われ、アムールトラやアミメキリン、レッサーパンダ

などを映像で紹介しながら語り合いました。飼育の苦労話や新しい飼育技術のお話など、興味深いものばかりで来場した450人の皆さんは、4人のお話に熱心に聞き入っていました。

### 平成27年度定期総会

平成27年5月21日(木)西部市民サービスセンター3階大会議室において、西部地域住民自治協議会の平成27年度定期総会が行われました。下記の議案が審議され、各議案とも可決承認されました。

#### 議案審議

- (1) 議案第1号 平成26年度 事業報告について
- (2) 議案第2号 平成26年度 決算報告、並びに会計監査報告について
- (3) 議案第3号 平成27年度 事業計画について
- (4) 議案第4号 平成27年度 予算(案)について
- (5) 議案第5号 理事の選任について
- (6) 議案第6号 代議員の選任について
- (7) その他



### 自主事業のご案内

- ◎第7回ウエスターまつり
  - 期間/平成27年10月9日(金)~11日(日)
  - 会場/ウエスター全館
  - 各サークルの作品展示や芸能発表、講演会の他にもさまざまなイベントを開催。
- ◎地域間・世代間交流事業「おらほの町自慢」
  - 日時/平成27年11月15日(日)
  - 会場/ウエスター多目的ホール
  - 西部5地域の芸達者が唄や踊りなど、自慢の芸能を披露。

# ウェスターファミリーコンサート

平成27年6月21日(日)午後1時30分からウェスター1階多目的ホールにおいて、第7回ウェスターファミリーコンサートが開催されました。小島初男自治協議会会長のあいさつの後、ピアノの榊原さんがHAPPY TOCO（ハッピートコ）のメンバー紹介をして、4人の演奏が始まりました。今回は、さまざまな国の音楽をテーマに、映画音楽や各国の民謡、ビートルズの曲など多彩な選曲で音楽の楽しさ、すばらしさに大勢の聴衆が堪能した様子でした。また

今回新しい趣向として、プロジェクターの映像を交えて演奏曲の解説をしていただき、音楽に対して、一層親しみや興味がわいたことと思えました。

第2部の終了後、4人のメンバーに日新小学校の生徒さんからの花束贈呈があり、会場は温かい拍手に包まれていました。この後アンコールに依って、ピアソラのリベルタンゴ、ジャズの名曲セント・トーマスを演奏して、盛大な拍手の中、とてもすばらしいコンサートが終了しました。

## 第1部

- ♪イル・ボスティエーノ (イタリア)
- ♪サンタ・ルチア (イタリア)
- ♪イエヴァン・ボルカ (フィンランド)
- ♪ブルガツァ (フィンランド)
- ♪サリーガーデン (アイルランド)

## 第2部

- ♪庭の千草 (アイルランド)
- ♪ボクのおじさん (フランス)
- ♪ノルウェーの森 (イギリス)
- ♪チャールダーシュ (ハンガリー+イタリア)

## メンバー紹介

- 榊原 光裕 (ピアノ)
- 佐藤 聡子 (ヴァイオリン)
- 佐藤 弘基 (ベース)
- 岸川 雅裕 (ドラムス)



プロジェクターを使用して演奏する4人



佐藤聡子さん(新屋出身)のヴァイオリン演奏

## プロフィール

### Happy Toco (ハッピートコ)

2008年5月11日に誕生したジャズユニット。同年9月の定禅寺ストリートジャズ・フェスティバルでは、仙台を代表するグループとして出演、世界各国から参加したプロミュージシャンと共演。ボサノバ特集、ジョージ・ガーシュイン特集、フレンチ・ポップス特集など、毎回さまざまなテーマでライブを重ね、つねにオリジナル・アレンジを発表。これまで、2010年8月に1stアルバム「四人は今日も」を、2011年8月2ndアルバム『展示会の絵ノラプソディ・イン・ブルー』2012年12月3rdアルバム『Jazz'n'Da』をリリース。2013年8月からは、月に1枚「チャミングCD」シリーズを発表。これまで「不思議な恋人たち」「ボクのおじさんたち」「薫りたつNIPPON」「カブトムシたちのティータイム」「しずかなしずかなしずかなクリスマス」「雪の精たち」「GO!GO!アメリカ」「Life Is Beautiful」をリリースしている。



息の合った素晴らしい演奏

日新小学校の生徒さんとの記念撮影

# 活動サークル訪問シリーズ

## vol.33 愛扇会 (新舞踊・民踊)



代表 土岐 愛子

「お互いの和と大きな輪を大切に」との気持ちで健康と夢を追い求め、魅力的な女性であり続けたいと踊りの愛好者が集まり、会が結成されて8年になりました。当会の主な活動としましては、老人施設への慰問や加盟団体が開催する舞台への出演などで、一生懸命エネルギーを燃やしております。練習日は毎週水曜日。会員一同、年齢や体力が気になってきましたが、自分自身を励まし仲間の皆さんを思いやりながら頑張っております。

最近色々な分野のニュースを元に、おしゃべりの時間が多くなりました。これも無駄ではないと勝手に楽しんでおります。当会のメンバーはいつも生き生きとして笑顔がステキです。踊りは健康プラス着物についての知識も得られ、一石二鳥だと思っております。

踊り(新舞踊・民踊)と着物に関心のある方、練習日にチョットお立ち寄りください。

## vol.34 えりか(ビニールバレーボール)



代表 高橋 竹志

8人制バレーボールが誕生した昭和58年に、新屋老人クラブの有志が集い「えりか」を立ち上げ、今年で32年目を迎えました。当サークルのモットーは「心と体の健康づくりと、スポーツは楽しむもの」を合言葉に決して無理をせず、お互い身体をいたわりながら練習をしております。団体競技ですので一応試合形式での練習になりますが、好プレー珍プレーありで、大声で笑ったり思わず拍手したり、楽しみながらの練習です。毎年開催される秋田市老人クラブ連合会の大会を中心に、各種大会に参戦するのが楽しみの一つです。実力もついてきて、今では秋田市の60才以上の部ではトップクラスに成長し、優勝は何度もしております。秋田県大会ではまだまだ入賞の壁は厚く、これからの課題です。来年度からはチーム名も「あらや」に改めて新屋の代表としてがんばっていきます。

## ウェスター文化講演会



- 演題：古代「白谷」は新屋か、などをめぐる周囲諸事の考察
- 講師：新野 直吉氏

平成27年1月17日(土)午後1時30分から西部市民サービスセンターにおいて、文化講演会が開催されました。講師はすっかりお馴染みになった、県立博物館名誉館長・秋田大学名誉教授の新野直吉氏。先生は98名の聴講者に配布した資料を元に詳しく解説されました。

「延喜式」の駅伝の条に、「蛸方(たこがた)ー由理(ゆり)ー白谷」の順で記されている《白谷》が『新屋』であるとの説が、大正6年当時郡役所が出した「河邊郡誌」に見られるが、先生は白谷が水駅(舟と馬を備えていた)であること、古代東北の重要な地、寺内の秋田城にも水駅があり通じていたことなどから、白谷は雄和町新波の繋川河口部であったと考定していると述べていました。

専門的なお話だけでなく、秋田の古代史に取り組んだいきさつや様々なエピソードを交えたお話に、聴講した皆さんは最後まで耳を傾けていました。



- 演題：「佐竹氏の入封」
- 講師：渡辺 英夫氏 (秋田大学教育文化学部教授)

7月18日(土)、西部市民サービスセンターにおいて「佐竹氏の秋田入封」と題した講演会が開催されました。先生は以下のように、佐竹氏の秋田入封に至る過程を、スライドを使って詳細に解説されました。

- I 秀吉時代の常陸佐竹氏  
ー近世大名への転換ー
- II 関ヶ原の戦い  
ー出羽秋田への道ー
- III 秋田入封  
ー本城・支城体制ー



天正十七年(1589)会津摺上原の戦いから始まり、秋田入封後の本城・支城体制の確立まで、佐竹氏の歩んだ時代や道程がとても良く理解できた講演会でした。来場した108名の聴講者の中からも、「馴染みある事柄なので聞きに来たが、とても良かった」。「時代背景まで詳しく説明してくれたので、よく分った」などの声が聞え、皆さんの関心を引く内容の講演会でした。

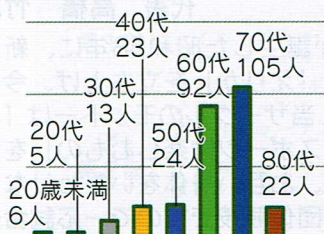
# ウェスター施設利用についてのアンケート結果

西部地域住民自治協議会では、ウェスターの施設利用に関して、今年4月から5月にかけて皆様にアンケートをお願いしたところ、290名の方から回答をいただきました。ご協力誠にありがとうございました。当協議会では、今後とも利用満足度向上に努めてまいりますので、引き続きご利用の皆様のご協力をお願いいたします。

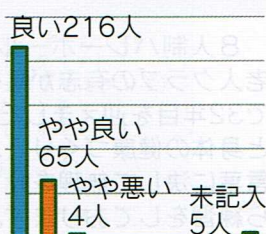
問1 性別



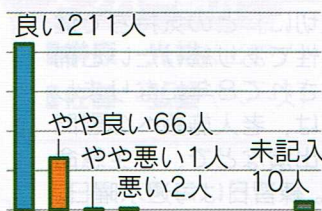
問2 年代



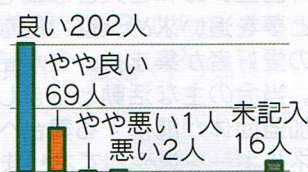
問3 印象



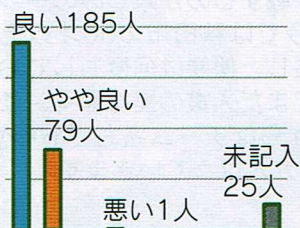
問4-① あいさつ・身だしなみ



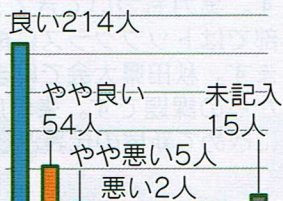
問4-② 説明の仕方



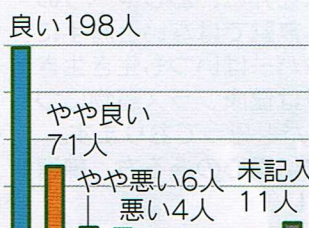
問4-③ 申請書の記載



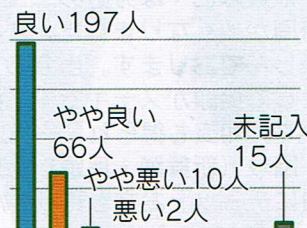
問4-④ 対応の全体的な印象



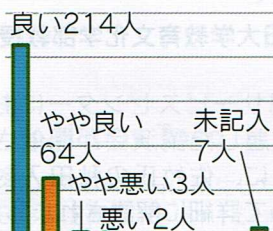
問5-① 施設



問5-② 備品



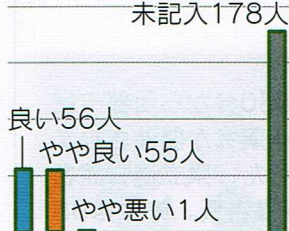
問5-③ 施設の印象



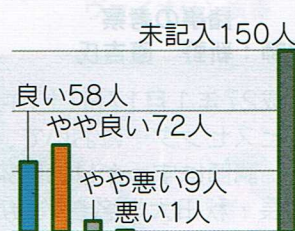
問6-① 自主事業



問6-② 事業内容



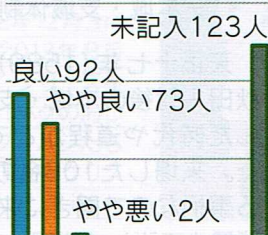
問6-③ 事業のPR



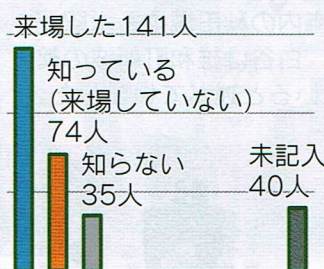
問6-④ ウェスターだより



問6-⑤ ウェスターだよりの内容



問7-① ウェスターまつり



問7-② ウェスターまつりの内容

